

2026年度 奨学金ガイドブック（大学院生）

奨学金申請日程

指定日までに申請書類を提出できない場合は必ず事前にお問い合わせください!

対 象	申 請 に つ い て	
	日本学生支援機構（JASSO） の奨学金	法政大学独自の奨学金
人文科学研究科 国際文化研究科 経済学研究科 法学研究科 政治学研究科 社会学研究科 経営学研究科 政策創造研究科 公共政策研究科 キャリアデザイン学研究科 デザイン工学研究科 法務研究科 イノベーション・マネジメント研究科	【提出期限】 4月17日（金）まで <small>（下書きフォームの入力と書類の郵送期限）</small> 【申請方法】 Google フォームから資料請求をする か、各キャンパスの奨学金窓口まで 申請資料を受け取りに来てくださ い。 受け取った資料を確認しながら、所 定の手続きを進めてください。	【提出期限】 6月1日（月）～ 6月17日（水）まで <small>（郵送の場合は最終日必着）</small> 【申請方法】 Google フォームより申請してく ださい（Google フォームは6月 1日9時にオープン予定）。 ただし、「所得証明書」について はレターパックや簡易書留等、配 達状況を自分で確認できる方法で 郵送するか、各キャンパスの奨学 金窓口提出してください。
人間社会研究科 スポーツ健康学研究科	資料請求フォーム	
理工学研究科 情報科学研究科		

1. 提出書類についての質問は、各キャンパスの担当窓口（裏表紙参照）で随時受け付けています。
2. 外国人留学生で大学独自奨学金（法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金）の申請をする場合も上記日程で受付しませぬ（外国人留学生は、日本学生支援機構奨学金の申請はできません）。
3. 申込書等の書類に記入された個人情報、奨学金の選考に必要な資格の審査確認にのみ使用しませぬ。

法政大学

返還猶予の手続について

2025年度以前の日本学生支援機構奨学生で、下記に該当する方は、スカラネット・パーソナルから「在学猶予願」を下記期限までに必ず入力してください。大学院在学中は返還が猶予されます。

対象者	1. 高校・大学時代に奨学生だった方 2. 修了保留者で2025年度以前に奨学生だった方
提出期限	2026年4月中旬～5月15日（金） 17:00まで

スカラネット・パーソナルの URL

<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/>

入力手順

スカラネット・パーソナルにログイン

↓

「各種届願・繰上」ボタンを押す

↓

「2. 在学猶予・在学猶予期間短縮願の手続きについて」を一読し、ワンタイムパスワードの取得画面からワンタイムパスワードを取得し、「在学猶予願」を入力

※入力の際に必要な学校番号は、下記を参照してください。

304065-01・・・市ヶ谷キャンパス 法務研究科以外の研究科

304065-02・・・小金井キャンパス 理工学研究科、情報科学研究科

304065-03・・・多摩キャンパス 人間社会研究科、スポーツ健康学研究科

304065-60・・・市ヶ谷キャンパス 法務研究科

※スカラネット・パーソナルが利用できない場合には、日本学生支援機構所定の「在学届」を上記期限までに各キャンパス担当窓口で記入・提出してください。

目 次

☞ 申請から採用まで（フローチャート）	2
☞ 奨学金概要および申請について	3
I. 日本学生支援機構奨学金（貸与型）	3
1. 申請期限および申請から奨学金を受給するまで	
2. 優れた業績による返還免除について	
3. 採用後の振込日について	
II. 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金 法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（給付型）	5
1. 奨学金の概要	
2. 申請資格・申請についての注意事項	
3. 申請期限	
4. 申請書類の提出	
5. 採用後の書類提出について	
☞ 家計急変の場合の奨学金および「国の教育ローン」	8
☞ 民間奨学財団・地方公共団体奨学金	9
☞ 2025年度（前年度）奨学金出願・採用者数一覧	10
☞ 奨学金窓口・掲示板案内	12

奨学金を希望する方へ

法政大学が取り扱っている大学院生を対象とする奨学金には、①日本学生支援機構奨学金、②法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金など大学独自の奨学金、③民間奨学財団奨学金などの各種奨学金があります。いずれの奨学金も、人物・学業成績等が優秀で、経済的理由によって修学が困難な大学院生に対し、給付または貸与により、勉学に専念し、高度な専門性を身に付け、将来有為な社会人として活躍できる人材を育成するために設けられているものです。

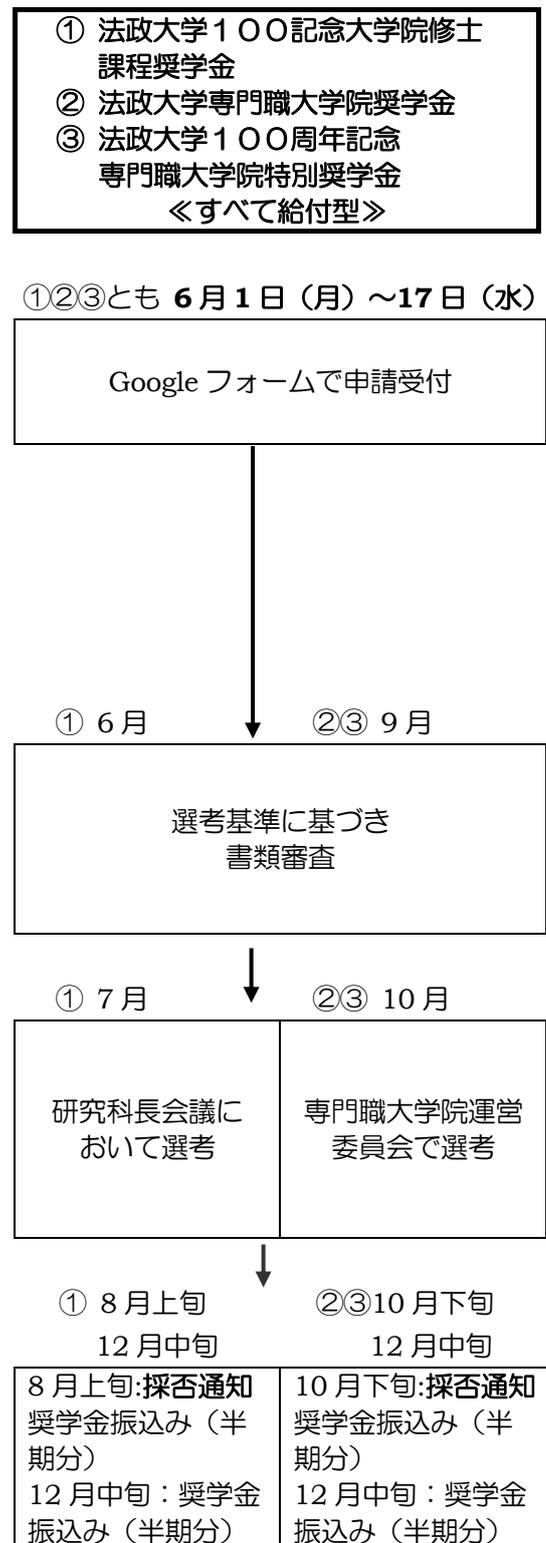
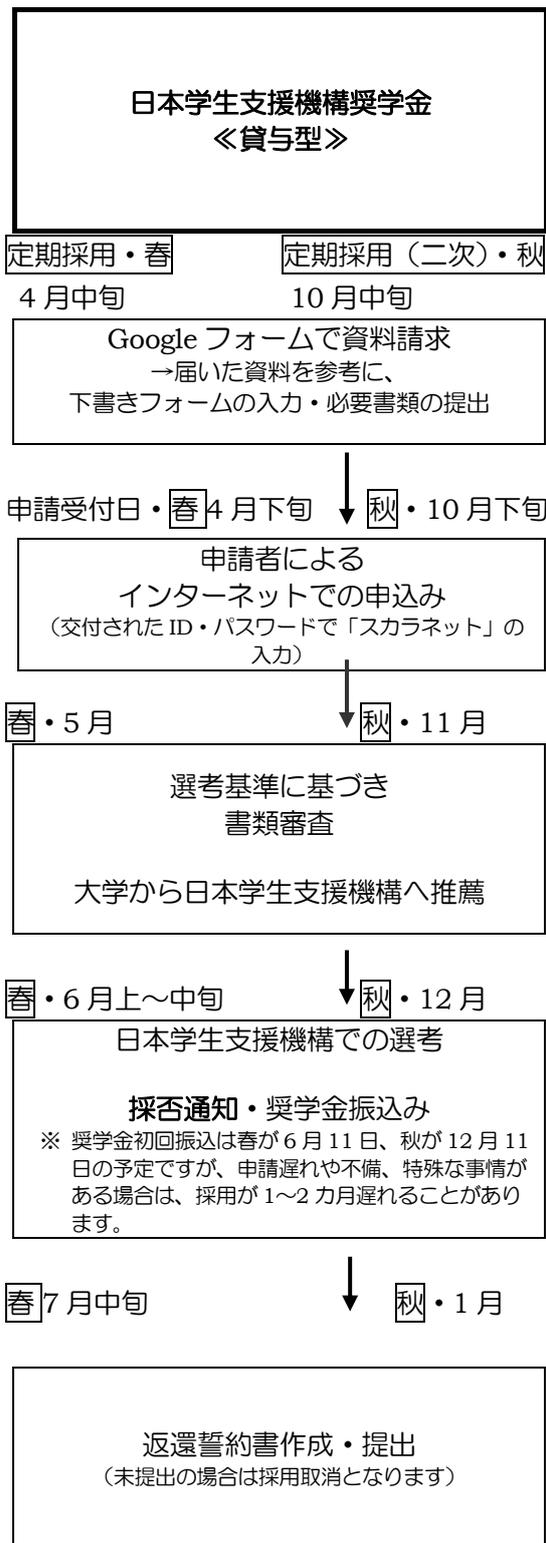
この冊子には、それぞれの奨学金について申請から採用・支給までに関することを中心に記載しています。申請にあたっては、それぞれの奨学金の趣旨をよく理解した上で、各自が在学中に要する経費、家族からの援助など、生活設計を十分考慮して申し込みを行ってください。

なお、申込書類の作成にあたっては、本冊子および日本学生支援機構奨学金案内をよく見て、記入してください。また、添付書類に不備のないよう十分注意してください。

※ この冊子で取り扱っている奨学金以外の奨学金（各研究科独自の奨学金）は、それぞれの研究科の担当窓口にお問合せください。

※ 日本学生支援機構奨学金と大学独自の奨学金は併給可能です。その他の奨学金との併給可否は各募集要項等で確認してください。

✎ 申請から採用まで（フローチャート）



(注1) 上の①～③の奨学金の採用者は、年度末に研究成果報告書を提出していただきます。詳細は採用決定者に別途通知します。

奨学金概要および申請について

I. 日本学生支援機構奨学金（貸与型）

※2026 年度春学期の日本学生支援機構奨学金に係る申込手続き等は、以下の業者に業務委託しています。不明点等は、下記問い合わせ先までお願いいたします。

【問い合わせ先】

奨学金事務局（株式会社エイジェック人事サービス）

TEL：03-5909-8425（平日9時～17時）

E-MAIL：scholarship@agekke.co.jp

（※上記連絡先は 2026 年 8 月末日まで。2026 年 9 月 1 日以降は、各キャンパスへお問合せください。）

1. 申請期限および申請から奨学金を受給するまで

申請日程は下記のとおりです。日本学生支援機構奨学金の募集は、毎年4月の一次採用と10月の二次採用となります。一次採用者、不採用者が、二次採用で、併給や第二種から第一種への変更等を申請することもできます。希望者は必ずそれぞれの募集時に申請してください。

申請期限

4月17日（金）17：00

※期限に間に合うよう、余裕を持って申請資料を受け取ってください。

※4月17日までに下書きフォームの入力と必要書類の郵送を完了してください（郵送書類は4月17日消印有効）。

【申請から奨学金受給までの手順】

(1) 資料請求で受け取った書類をもとに手続きを進めてください。

資料請求フォーム：<https://forms.gle/1srjPx4s2ZVN4XAp9>

(2) 採否結果発表は6月初旬、採用者への初回振り込みは6月11日です。ただし、申請遅れや不備、特殊な事情がある場合は、採用が1～2カ月遅れることがあります。以降の振込日は、4ページの「3. 採用後の振込日について」を参照してください。各月の振込日は、「奨学生証」と一緒に配付される「奨学生のしおり(電子版)」でも確認できます。各自で指定口座の通帳記帳などにより入金を確認してください。各月の振込通知等はありません。

(3) 採用者は採用後「返還誓約書」の提出が義務付けられています。「返還誓約書」を指定の期日までに不備なく提出できなかった場合は、採用が取り消されます（振込済みの奨学金は全額戻入していただきます）。特に人的保証の場合には、連帯保証人および保証人それぞれの自筆の署名と「印鑑登録証明書」の提出が必要になります。連帯保証人および保証人の承諾が得られず、返還誓約書が完成しない場合も、採用取消となります。申請時に、連帯保証人・保証人の了承が得られない場合は、機関保証を選択してください。採用後の保証変更（人的保証から機関保証への変更）は、スカラネット入力から返還誓約書提出までの間にやむを得ない事情が発生した場合に限って認められます。やむを得ない事情とは、連帯保証人または保証人が死亡、行方不明または意識不明になった場合等です。この場合は、貸与始期に遡り、一括による保証料の支払いが必要になります。なお、採用後に機関保証から人的保証へ変更することはできません。

- (4) 採用された場合、満期者（当該年度修了見込みの者等）以外の奨学生全員が、毎年12月中旬から翌1月中旬までの期間に、次年度の奨学金継続希望の有無について Web 入力（送信）しなければなりません。この手続きを怠ると、奨学生の資格を喪失し廃止となります。詳細は、12月中旬にポータルサイト Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」でご案内します。

2. 優れた業績による返還免除について

大学院において第一種奨学金の貸与を受け、2026 年度中に貸与が終了する学生のうち、奨学金貸与期間中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定した場合には、奨学金の全額または半額の返還が免除される制度があります。研究分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関連した文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、専攻分野に関連したボランティア等での顕著な社会貢献等も業績の対象となります。博士後期課程については学位論文・その他の研究論文が平均以上の高い評価を得ていることが必須となります。詳細は 12 月下旬に大学院のウェブサイト等でお知らせします（予定）。

修士課程においては進学時に、第一種奨学金貸与終了時に決定する業績優秀者の返還免除を内定する制度があります。また、博士後期課程 1 年次については、奨学生採用時に返還免除内定制度があります。大学院入試の結果等に基づき、博士課程に進学し第一種奨学金の貸与を受ける学生（海外留学支援制度の「大学院学位取得型」及び「協定派遣」は対象外）が奨学生採用時に返還免除の内定を受けることができる制度です。詳細は 10 月頃に大学院のウェブサイトでお知らせします（予定）。

3. 採用後の振込日について

今年度採用になった方の初回振込日は 6 月 11 日（木）の予定です。

月	振込日	月	振込日	月	振込日
4 月※1	4 月 21 日（火）	8 月	8 月 10 日（月）	12 月	12 月 11 日（金）
5 月※1	5 月 15 日（金）	9 月	9 月 11 日（金）	1 月	1 月 8 日（金）
6 月	6 月 11 日（木）	10 月	10 月 9 日（金）	2 月※2	2 月 10 日（水）
7 月	7 月 10 日（金）	11 月	11 月 11 日（水）	3 月	3 月 11 日（木）

※1 採用年度の 4～5 月は振込がありません。初回振込日に、貸与始期から当月分までがまとめて振込まれます。

※2 終了（満期）予定者の 3 月分は 2 月振込日に 2 月分と同時に振り込まれます。

II. 【修士課程対象】（博士後期課程および専門職大学院を除く）

法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金（給付型）

【専門職大学院：法務研究科、イノベーション・マネジメント研究科対象】

法政大学大学院専門職学位課程奨学金（給付型）

法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（給付型）

1. 奨学金の概要

この3つの奨学金は、大学院修士課程（博士後期課程は除く）、専門職学位課程の各研究科に在学している方を対象とした、本学独自の奨学金制度です。この奨学金は給付型で、返還の必要がありません。ただし、この奨学金の給付を受けた後、当該年度中に休学・退学・除籍等となった場合には、全額または一部の返還の義務が生じます。

採用は1年間（給付は年額の半分ずつを2回にわけて振込）で、過年度の申請有無・選考結果を問わず毎年申請できます。

《給付額および採用数》

種類	選考方法	給付年額	採用数
法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金	学業成績・人物ともに優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します	20万円 (ただし外国人留学生授業料減免対象者注1、長期履修制度適用者注2は減額)	144名
法政大学大学院専門職学位課程奨学金	学業成績・人物ともに優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します。	20万円	6名
法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金	学業成績・人物ともに極めて優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します。	30万円	2名

注1. 外国人留学生授業料減免制度の対象者： 給付年額－授業料減免金額＝奨学金給付額

注2. 長期履修制度適用者：

長期履修期間に応じて定められた当該年度の授業料と通常授業料の比率により減額します。

(※当該年度において履修期間の変更が認められた場合は、厚生課に申し出てください。)

$200,000 \text{円} \times \text{長期履修生の授業料} / \text{通常授業料} = \text{奨学金給付額}$

2. 申請資格・申請についての注意事項

- (1) 外国人留学生も申請できます（ただし国費外国人留学生を除く）。
- (2) 博士後期課程在籍者、研究生、研修生、科目等履修生は対象となりません。
- (3) 当該年度の年間・春学期休学者は申請資格がありません。秋学期休学の場合は半額支給になります。
- (4) 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金、法政大学大学院専門職学位課程奨学金については、最短修業年限を超えて在学する者は選考対象となりません（法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金は選考対象となります）。
- (5) 法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金の申請・提出書類は同一であり、法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金を第一希望とみなします。

3. 申請期間

申請期間は、下記のとおりです。二次募集はありません。

【申請期限】

対象研究科	申請・提出先	申請期限
下記（人間社会研究科・スポーツ健康学研究科・理工学研究科・情報科学研究科）以外の研究科	学生センター厚生課	6月1日（月）～ 6月17日（水） 17：00 ※小金井学生生活課の窓口 提出は16：00まで 郵送の場合は 最終日必着
人間社会研究科・スポーツ健康学研究科	学生センター 多摩学生生活課	
理工学研究科・情報科学研究科	学生センター 小金井学生生活課	

【申請から奨学金受給までの手順】

- (1) 申請締切日までに Google フォームで必要事項を入力・送信するとともに必要な書類を整え所属キャンパスの窓口に提出または郵送してください（申請書類は「4. 申請書類の提出」を参照）。電話・メールで問い合わせをすることがありますので、予めご了承ください。
- (2) 修士課程の採否発表は8月上旬です。採用者への振込みは8月上旬と12月中旬に半期分ずつ振り込みます。専門職学位課程の採否発表は10月です。奨学金振込は10月に半期分、残りの半期分は12月中旬です。
- (3) この奨学金は給付型で、返還の必要がありません。ただし、この奨学金の給付を受けた後、当該年度中に休学・退学・除籍等となった場合には、全額または一部の返還の義務が生じます。
- (4) 本奨学金の採用者は、年度末に研究成果報告書を提出していただきます。詳細は、採用決定者に別途通知します。
- (5) 本奨学金に採用された方には、別途書類の提出をお願いする場合があります。次項、「4. 採用後の書類提出について（お願い）」をご覧ください。

4. 申請書類の提出

法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金、法政大学大学院専門職学位課程奨学金、法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（以下、大学独自奨学金とします）の申請にあたっては、Web上の申請専用のフォーム（<https://forms.gle/a22cuudH2RKGCfvQA>）で入力時にフォーム上で提出する書類と、窓口に提出（郵送可）する書類があります。

出願する奨学金に応じて以下の書類を用意し、必要事項を記入し「2026年度 大学院奨学金申請フォーム」で提出する書類、本書を窓口に提出する書類、それぞれの書類について提出漏れの無いよう気をつけてください。

【「2026年度 大学院奨学金申請フォーム」で入力・添付する内容】

(1) 奨学金振込口座の通帳またはキャッシュカードの画像（PDF または写真ファイル）

奨学生として採用された場合の奨学金振込先になります。

申請フォームで銀行名～口座名義（カタカナ）を入力し、“通帳またはキャッシュカードの画像”から、口座情報の画像を添付・送信してください。口座情報の画像は、奨学金申請者（院生本人）名義の普通口座の銀行名・支店名・口座番号・カタカナの口座名義がわかるものを添付・送信してく

ださい。(ただし、通帳が無く、キャッシュカードに上記全ての情報が記載されていない場合は「口座番号連絡書」のファイルをアップロードしてください。)

普通銀行(都銀、地銀、第二地銀)・信用金庫・労働金庫・ゆうちょ銀行に限ります(ネット銀行、外資系銀行、信託銀行、JA等は不可)。口座は本人名義の普通預金口座(総合口座を含む)に限ります(貯蓄預金口座、当座預金口座は不可)。銀行の統廃合に注意し、正しい情報を記入してください。)

(2) 学業成績のGPA

申請フォームで学業成績のGPAを入力してください。(2年生以上は前年度のGPA、修士課程および専門職課程1年生は大学(学部分)の累積GPA)

【本書を窓口に提出する書類(郵送可)】

(1) 本人および配偶者の「所得証明書」または「非課税証明書」(コピー不可)

本人および配偶者の収入の有無、収入の種類(給与収入・営業収入等)を確認します(配偶者がいる場合は配偶者分も提出が必要です)。収入がない場合は「非課税証明書」を提出することにより、収入がないことの証明になります。

必ず、令和8年度(令和7年1月~12月の収入内訳が記載)の「所得証明書」・「非課税証明書」を提出してください。「所得証明書」および「非課税証明書」は市区町村役場で発行可能で、早い自治体では5月中旬頃より令和8年度の証明書が発行可能です。

※収入・所得の欄が「*」「-」等で目隠しされているものは無効です。所得金額0円と明記されているものが必要ですので役所で発行してもらったとき申し出て確認してください。

※大学院進学にあたり、大学院生本人が定職を退職、または転職し収入が大幅に減少した場合は、令和8年度の所得証明書に加えて、以下の書類を提出してください。

- ①退職したことが分かる書類：退職証明書・退職日が記載された源泉徴収票 等(コピー可)
- ②転職後の給与が分かる書類：転職後の給与明細の写し(直近3カ月分)【転職者のみ要提出】

(2) 学業成績証明書

学業成績証明書は全員提出してください。(前年度法政大学在籍者は「成績通知書」の写しでも可。)

選考においては、2年生以上は前年度の成績、修士課程および専門職課程1年生は大学(学部)分の成績を使用します。正課の成績証明書のみが有効です(研究生の成績証明は提出不要)。

(3) 研究計画書・指導教員推薦書

学籍欄および研究計画欄に記入した後、指導教員に研究計画書を確認していただいた上で、署名をお願いしてください。

5. 採用後の書類提出について(お願い)

本奨学金は「日本私立学校振興・共済事業団」からの補助金を受けている事業です。本奨学金採用者には、「補助金申請のための書類」の提出を依頼する場合がありますので、ご協力をお願いします。「補助金申請のための書類」とは以下の内容になる予定です。

「補助金申請のための書類」

家計支持者(補助金申請に当たっては、大学院生についても出願者の父母両方が家計支持者とされています)の2025年分の収入を確認できる書類(所得証明書、源泉徴収票、確定申告書控え、雇

用保険受給資格者証、年金振込通知書など

詳細については採用後に連絡しますが、別途書類提出の依頼があることを予めご承知おきください。

家計急変の場合の奨学金および「国の教育ローン」

家計を支えている者が、失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等または火災・風水害による被災等により、収入が激減した、または激減することが予測される場合などに、以下の奨学金や融資制度が利用できます。

1. 日本学生支援機構 緊急採用・応急採用奨学金

対象は、家計急変の事由が発生してから12カ月以内の方（外国人留学生を除く）です。

緊急採用奨学金（無利子）の内容は、日本学生支援機構奨学金の「第一種奨学金」と同一です。貸与期間は、家計急変の理由が発生した月以降で申込者が希望する月から貸与期間は修業年限の終期まで可能です。

応急採用奨学金（有利子）の内容は、日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金」と同一です。貸与期間は、家計急変の理由が発生した月以降で申込者が希望する月からとし、修業年限の終期まで可能です。

2. 国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度です（年利3.55% 2026年2月現在）。

日本政策金融公庫への申し込みは随時可能ですが、契約は家計支持者と公庫との間で行われます。詳細については、以下の教育ローン専用ダイヤルに直接お問い合わせください。

<日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター>

ナビダイヤル 0570-008656

TEL 03-5321-8656

受付時間 月～金 9:00～19:00(土日祝日、年末年始を除く)

ホームページ <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

（「国の教育ローン」で検索できます）

✎ 民間奨学財団・地方公共団体奨学金

民間奨学財団が設置している奨学金は、本学に依頼があり次第、大学院ホームページで募集を行います。大学からの推薦人数に制限があるため学内選考するもの、推薦人数に制限がなく学内選考をしないもの、大学を通さず希望者が直接応募するものなど、奨学金によって異なります。詳細は、大学院ホームページの「学費・奨学金」をご確認の上、市ヶ谷キャンパスは大学院事務部大学院課・専門職大学院課または学生センター厚生課、多摩キャンパスは学生センター多摩学生生活課、小金井キャンパスは学生センター小金井学生生活課へ直接お問い合わせください。外国人留学生についてはグローバル教育センター事務部国際支援課で取り扱っている奨学金もあります。

また、地方自治体の教育委員会・法人組織が募集する奨学金の中には、本学を通さずに募集するものもありますので、各自で出身地などの地方公共団体に直接問い合わせてください。

主な民間奨学財団・地方公共団体奨学金（2025年度実績に基づき作成）【抜粋】

奨学団体の名称	概要・申請資格等	給付額・貸与額	2025年度採用状況
上田記念財団	土木工学系の大学院修士課程1年生に進学する者。	(月額給付) 6万円	学内選考 1名
エフテック奨学財団	学習意欲が高い、優れた学生であり、将来社会に貢献できる有用な活動を目指す者。	(月額給付) 3万円	学内選考 1名
北野奨学教育振興会(ライフシフト奨学金)	社会人経験が3年以上、45歳以下で学び直しのための大学院修士課程対象(博士後期課程への延長あり)。	(月額給付) 7万円	学内選考 1名
春秋育英会	心身健全、学力優秀であり、且つ経済的理由により修学困難である者。	(月額給付) 3万円	学内選考 2名
フジシール財団	向上心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正である者でパッケージに興味・関心のある者。チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者。	(月額給付) 8万円	学内選考 1名
日本証券奨学財団	修士課程・専門職学位課程・博士後期課程1年次に在籍し、4月1日現在修士・専門職学位課程25歳以下、博士後期課程で28歳以下である者。	(月額給付) 4.5万円 (自宅外通学者は 5.5万円)	学内選考 0名
シマダ未来財団	学習意欲旺盛、品行方正、新進とともに健康で、超高齢社会及び社会福祉現場の課題解決、研究、取り組み、活動を志す者を歓迎。	(年額給付) 30万円	学内取り纏め 1名
G-7奨学財団	学力優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者でありながら経済的理由により学業の継続な困難な者。	(月額給付) 上限10万円	学内取り纏め 3名
JPC奨学財団	理工系の研究科に所属する大学院1年生(修士又は博士前期課程)の者。	(月額給付) 4万円	取り纏め 1名
守谷育英会	学業、人物ともに優秀であって、学資の支弁が困難な者。	(月額給付) 15万円	学内取り纏め 0名
桃谷政次郎記念財団	学業、人物ともに優秀であり、経済的理由により就学困難な者。	(月額給付) 3万円	学内取り纏め 1名
戸部真紀財団	向上心に富み、学業優秀、品行方正であり、且つ学資の支弁が困難な修士課程、博士課程の者。(対象分野あり)	(月額給付) 7万円	直接応募
吉田育英会 ドクター21	博士後期課程において自然科学系分野を専攻する者。	(月額給付) 20万円 他学費相当分	直接応募

◆募集中の学外奨学金は以下のページ(大学院HP)に随時掲載します。

学外奨学金 <https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/gakuhi-shogakukin/shogakukin/2023/>



2025年度日本学生支援機構奨学金 申請者数・採用者数一覧(大学院)

専攻	修士1年						修士2年以上						博士1年						博士2年以上					
	出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者	
	第一種 のみ (後任含)	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ																		
専攻	17	5		22	4		4																	
人文	2			2	2	1	1																	
国際文化	1	1		2	1																			
経済学																								
法学																								
政治学																								
国際政治学																								
社会学																								
経営学																								
キャリアデザイン学																								
政策創造																								
健康学	17	5		22	4		4																	
デザイン工学	4	4		8																				
都市環境デザイン工学	4	2		6																				
システムデザイン		1																						
公共政策																								
サステイナビリティー学																								
市ヶ谷合計	28	12	1	2	42	3	5	1	0	0	0	6	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
人間社会	1			1																				
スポーツ健康学	1	1		2																				
多摩合計	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学	19	5	2	26	2																			
機械工学	5	1	1	7	1		1																	
応用化学	23	5	2	29	3																			
電気電子工学	12			12																				
応用情報工学	9	8	2	16	5																			
システム理工学	3	2	2	7	2																			
生命機能学	6	3	1	10	1		1																	
情報科学	77	24	0	107	14		2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小倉井合計	107	37	1	12	152	17	7	1	0	0	8	0	2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1
3キャンパス合計																								

専攻	1年(既習者2年在在1年生に含む)						2年						3年										
	出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者				
	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ	第一種 のみ	第二種 のみ	併用希望 のみ		
専門職課程	1	3		1																			
イノベーション・マネジメント	3	2		5	10	5	1																
法科大学院	3	3	0	8	10	6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1
専門職課程合計																							

第一種(後任含む)	出願数	採用数
修士1年	156	152
修士2年以上	8	8
博士1年	3	3
博士2年以上	0	0
イノベーション・マネジメント(全学年)	4	0
法科大学院(全学年)	12	12

第二種	出願数	採用数
修士(全学年)	13	17
博士(全学年)	1	1
イノベーション・マネジメント(全学年)	3	1
法科大学院(全学年)	6	6

※第二種の出願数には、第一種不採用の場合第二種の希望者は含まない
※採用者は、第一種・第二種ともに採用数にカウントしている

院業科後払い制度	出願数	採用数
修士・専門職1年	14	14
修士・専門職2年	14	14

※修士・専門職課程、2025年度入学者のみ対象

2025年度 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金 申請者数・採用者数一覧

研究科	専攻	修士1年		修士2年		合計	
		出願者 (有資格者数)	採用者	出願者 (有資格者数)	採用者	出願者 (有資格者数)	採用者
国際日本学インスティテュート		3	1	1	1	4	2
地域創造インスティテュート		2	2			2	2
人文科学	哲学			1	1	1	1
	日本文学	3	1	4	3	7	4
	英文学			2	1	2	1
	史学			1	1	1	1
	地理学			2	2	2	2
	心理学			2	1	2	1
国際文化	国際文化	3		3	2	6	2
経済学	経済学	2		2	2	4	2
法学	法律学	1	1			1	1
政治学	政治学	2	2	1		3	2
	国際政治学			1	1	1	1
社会学	社会学	2	1	2	1	4	2
経営学	経営学	4	2	1	1	5	3
キャリアデザイン学	キャリアデザイン学					0	0
政策創造	政策創造			2	2	2	2
デザイン工学	建築学	47		57	34	104	34
	都市環境デザイン工学	10		7	6	17	6
	システムデザイン	4	1	5	3	9	4
公共政策	公共政策学			1	1	1	1
	サステイナビリティ学	2	1	1	1	3	2
市ヶ谷合計		85	12	96	64	181	76
人間社会	福祉社会	1	1	1	1	2	2
	臨床心理学	2	2	2	1	4	3
スポーツ健康学	スポーツ健康学	1	1	3	1	4	2
多摩合計		4	4	6	3	10	7
理工学	機械工学	14	1	11	8	25	9
	応用化学	9		12	7	21	7
	電気電子工学	26	11	11	2	37	13
	応用情報工学	11		17	10	28	10
	システム理工学	12	3	4	4	16	7
	生命機能学	10	4	8	3	18	7
情報科学	情報科学	12	1	8	7	20	8
小金井合計		94	20	71	41	165	61
3キャンパス合計		183	36	173	108	356	144

法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金採用者:144名

2025年度 法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金 申請者数・採用者数一覧

専門職課程	1年			2年			3年			合計		
	出願者	採用者		出願者	採用者		出願者	採用者		出願者	採用者	
		100周年	大学院									
イノベーション・マネジメント	4	1	2	0						4	1	2
法科大学院	2		1	4	1	3				6	1	4
合計	6	1	3	4	1	3	0	0	0	10	2	6

法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金採用者:2名(法務・イノマネ各1名)

法政大学専門職学位課程奨学金採用者:6名(法務4名・イノマネ2名)申請者(有資格者)数で按分

📍 問い合わせ先

<日本学生支援機構（JASSO）奨学金に関する問い合わせ先>

奨学金事務局（株式会社エイジェック人事サービス）

TEL：03-5909-8425（平日9時～17時）

E-MAIL：scholarship@agekke.co.jp

（※上記連絡先は2026年8月末日まで。2026年9月1日以降は、各キャンパスへお問合せください。）

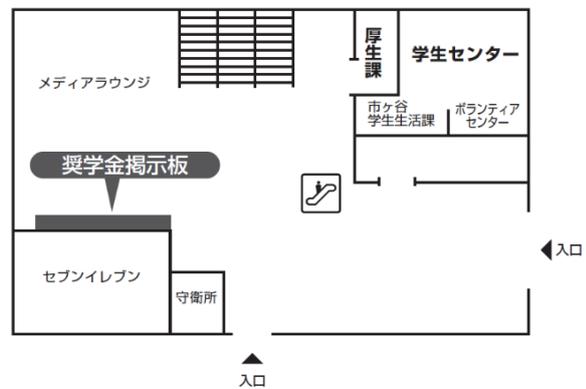
<大学独自奨学金に関する問い合わせ先>

市ヶ谷キャンパス

学生センター厚生課

外濠校舎1階

03-3264-9488

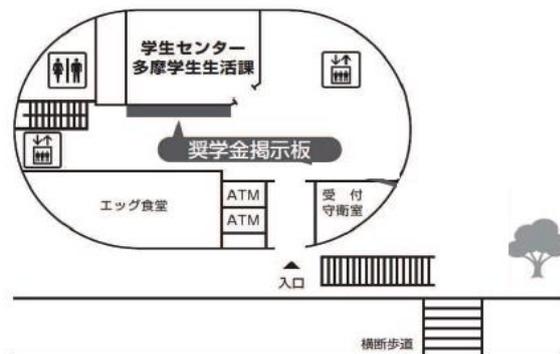


多摩キャンパス

学生センター多摩学生生活課

EGG DOME 2階

042-783-2151



小金井キャンパス

学生センター小金井学生生活課

管理棟2階

042-387-6042

